

## 第3回 小杉駅周辺地区新設小学校通学区域等検討会議 会議録

【日時】平成28年3月27日（月）18時30分～19時40分

【場所】中原区役所5階 502会議室

【出席者】

<委員>

奥村委員、石井委員、宮川委員、鈴木委員、伊藤委員、野村委員、尾木委員、五十嵐委員、田添委員

※欠席：若生委員

<オブザーバー>

伊東校長（西丸子小）、岩間校長（上丸子小）、新名教頭（今井小）、伊藤校長（中原小）  
伊藤校長（中原中）、川崎校長（今井中）、本間校長（宮内中）  
里館担当係長（市まちづくり局）

<教育委員会>

能塚担当係長、住田職員（企画課）濱田担当課長（健康教育課）、  
佐藤担当課長、田中指導主事（学校教育部）

※欠席：古内課長（企画課）、鈴木課長（健康教育課）

<事務局（教育環境整備推進室）>

渡辺担当課長、小竹担当係長、本波主任

【傍聴人】3名

【議事内容】

### 1 前回会議以降の進捗状況について【公開】

事務局から資料2に基づき説明

### 2 新設小学校通学区域等の検討について【公開】

事務局から資料3に基づき説明

<各委員意見>

委員

高学年において既存の小学校で卒業したい等の要望が出た場合、新設校は高学年が少ない学校としてスタートすると思うが、学校運営上、どう考えているのか。

事務局

そのような状況になるかもしれないということは想定している。他都市で類似している学校にヒアリングしたところ、高学年が少ないことでより責任感をもって、まとまりのある行動しているように見受けられたという感想を得ている。

委員

高学年のクラス数の見通しはあるのか。

事務局

現在のところは就学状況が確認できていない。

委員

先日開催された小杉町3丁目の未就学児保護者向けの説明会に出席したが、多くの出席者が新設校に行ってもいいというような意見が多いと感じたが、その方々はマンションに住まわれている方だと思う。

委員

今回の通学区域の候補外の方でも新設校に通いたいと思っている方がいるようだが、越境のような形で通学することは可能か。

事務局

原則、通学区域に指定された方のみが新設校に通ってもらうことになる。

委員

平成37年度に完成予定の日本医科大学病院跡地のマンションに住まわれる方は、西丸子小に通うことになるのか。

事務局

ご説明したとおり、適正規模を維持するという観点から西丸子小に通っていただくことを想定している。

委員

新設校が近いから通いたいという要望があった場合はどうするのか。

事務局

新設校の学校規模も大きくないことから受け入れることは難しいと思っている。

委員

小杉町2丁目の高学年の児童は、新設校に通うことになるのか。

事務局

現在通学している小学校で卒業したい等の御意見を多数頂戴しているので、特例措置について今後、検討を進めております。

委員

小杉町3丁目より新設校に近い小杉町1丁目のマンションに今後住まわれる方が、なぜ、新設校に行けないのかと問われた時に説明できるのか。

事務局

今回の新設校の設置目的は、小杉駅周辺小学校の適正規模化等が趣旨で特に今井小学校の過大規模化の解消が課題となっていることを考慮し、今回、お示した案となっている。

委員

小杉駅北口周辺の再開発は文教と医療の核ということはコンセプトになっているので、このことを考慮して検討してほしい。

事務局

将来的な課題としては認識しているが、今回は開校当時の最良の案としてご提案させていただいていることを、ご理解いただきたい。

委員

小杉町3丁目の二ヶ領用水沿いに住んでいる方は府中街道及び南武沿線道路を横断しなければならず非常に危険だ。このことを考慮すると今井小学校に引続き通いたいという方が多く、地域のまとまりが崩れるのではないかと危惧している。

委員

大通りを渡る危険もあるが、信号等を整備することで安全性を担保することが大事でないかと思う。

委員

小学校区が変更となり、中学校区はこれまでどおりとなった場合、中学校区の活動に影響はないのか。

事務局

これまでの事例では小学校区変更の場合は、中学校区も変更していたが、今回は変更しないことも検討している。例えば、東住吉小の児童は今井中と住吉中に通っているように、一つの小学校でも異なる公立中学校に通学している。新設校の場合は、小杉町2丁目の児童は中原中、小杉町3丁目の児童は今井中に通学することになる。

委員

開校後のPTA運営だが、現在のPTA運営費は地域の協力を得ながら資源回収が重要な財源となっている。小杉町3丁目地区のマンションは独自に実施していると聞いているので、新設校は運営費確保に課題があるとういことを認識してほしい。

委員

これまで地域の様々な要望や意見を出しているが、これまでの経過をふまえて教育委員会が考える案を最終案として決定する形でよいのではないか。

事務局

本日いただいたご意見を整理させていただき、次回、教育委員会としての通学区域案をご提案させていただきたい。

### 3 その他

これまでの説明会等でも来年度のいつ頃に通学区域が決定するのかというご意見を多数頂戴している。現在のところ、次回の検討会議で通学区域案を決定し、秋には通学区域を確定した上で、通学路の検討を進めたいと考えている。また、来年度の検討会議の体制については新年度に入ってから検討させていただきたい。